

令和5年度第3回美波町総合計画審議会 議事概要

日時：令和5年1月17日（火）19時00分～

場所：美波町役場2階会議室

出席者：

（美波町関係者）

岸本政策推進課長、福岡政策推進主査

（美波町委員12名）欠席4名

床桜委員（会長）、小原委員、片山委員、浜口委員、豊崎委員、尾崎委員、奥村委員、
酒井委員、川口委員、向山委員、春田委員

（山崎委員 ※ウェブ参加）

（支援業者 ジャパン総研2名）

会議次第

1 開会

2 会長挨拶

3 議事

（1）第3次美波町総合計画の策定について

（2）その他

4 閉会

会議資料一覧

・美波町総合計画会議資料

会議経過

- 1 開会后、会長挨拶。
- 2 事務局より説明
- 4 床桜会長が委員長として会議を進めた。
- 5 議事（1）について、事務局が資料に基づき説明を行った。
- 6 閉会

主な質疑等、議事の概要は以下の通り。

◆議事（1） 第3次美波町総合計画の策定について資料に基づき、事務局及びジャパン総研が説明。

【委員】

計画については基本構想のビジョンが固まったうえで基本計画を作成していく必要があると思うが、今回は基本構想を踏まえた上での基本計画に紐づく前提ページが抜けているのではないか。また、町民の意見の集約されたポートフォリオの重要度と満足度に関しても、どのような形で今回の計画に反映されているのか。

→床桜会長)

基本構想と基本計画については同時進行で作成することはできる。ただ、今回の審議会には前提のページが資料として間に合っていないので、基本計画の中身の話を決めていくべきと思う。

【委員】

計画書の冒頭にある町長の Q&A のページ割の部分について、重要な施策として高台整備と日和佐ウミガメ博物館カレッタの改修を掲げているが、例えば防災部分はもうすでに町民の満足度も高いなどポートフォリオと町長の意見との整合性が取れてない気がする。

→ジャパン総研)

ポートフォリオ上で町民の関心が最も高いのは「地震に関して」の項目にあたるのでそこは整合性は取れているが、「日和佐ウミガメ博物館カレッタ」については整合性を改めて事務局・町長と内容を協議します。

【委員】

冒頭の町長の Q&A に関して、現状記載していることはやることが決まっている内容じゃないかを感じる。

書くのであれば日和佐ウミガメ博物館カレッタはリニューアルが目的ではなく、重要なのはリニューアル後のことだと思うので、目的に関して言及した方が良いと思う。

また、基本計画の部分の文章のチェックに関してはいつまでにやるのか。

➡ジャパン総研・事務局)

冒頭の Q&A については指摘頂いた内容を踏まえて事務局と相談します。

また、基本構想の文章チェックについては、まだ各課から内容が戻りきっておらず不完全な部分があるので出そろった段階で改めて校正し、最終確認します。

【床桜会長】

今回の会議を踏まえて、もう一度精査したうえでパブリックコメントにかけた方が良いのではないかと思う。また基本計画5章の地域コミュニティの育成に関しては、6章の項目に移動させるべきかを感じる。さらに2章に関しては、自然環境の内容と防災が混在しているので分けられるのであれば、ここも項目を分けた方が良いのではないか。

➡ジャパン総研)

意見を元に地域コミュニティの項目に関しては6章へ移動します。また、2章の防災と環境の部分については、分けられるかどうかも含めて再度検討します。

【委員】

目標人口が重要だと思うが、出生率を増やすか他所のまちから奪うのかの2択だと思うので町の戦略としてどうするのか、計画内にしっかり明記してほしい。

また、基本計画について自分の分野で言うとサテライトオフィスの誘致を担っているが、視点として雇用については数の面に目が行きがちだが、年収の視点を持ち込むという考えは一つどうかなと思う。町の経済規模からすると数も大事だが、より付加価値の大きいものを育てることも大事なことではないか。

また、基本施策の「農林水産業の振興」に関しては農業分野の記載が多く、林業に関する記載が少ないので天然林に関する言及も含め、もう少し書けないかと感じた。

【委員】

冒頭の Q&A のページについては「町長に聞いた」などわかりやすいフレーズを入れた方がよい。また、目標人口の数値が絵に描いた餅に見えるので、達成できるのかなと感じた。

→床桜会長)

目標人口についてはまず目標を設定しないことには人口は減る一方なので目標を立てることに意味はある。ただ、達成に向けては戦略的に動かないと難しく、目標人口をまちとして設定する以上は、それなりの踏み込み方をして施策として取り組まないと整合性が取れなくなるので、記載内容はもう少し議論したほうがよいと思う。

【委員】

南海トラフ巨大地震等の災害が起きた際は、外部からの支援は不可欠だが、美波町は支援物資の到着については他市町と比べ遅いと思う。災害時に備えての備蓄、特に食量の備蓄は必要不可欠だと思うので、町単位でしっかりと進めていくべきじゃないかと思う。

→床桜会長)

基本計画の防災の箇所については内容を付け足す必要があると感じる。

【委員】

基本計画の水産業についての記載はこれまでやってきて結果があまり出てこなかったことばかりだなと読んでみて感じた。ただ、たとえ無駄なことだったとしても、次どうするか意見を出していくことが重要であり、未来を見据えた新たな内容をしっかり協議し計画の内容として入れるべきかと思う。

【委員】

10 代の転出超過に関しては高等教育の関係があるかなと思うが、目標人口を達成するためには、都会に行かなくても美波町に居ながらにして慶応や早稲田行える（学習はインターネットで出来る）くらいの大胆な打ち出しや取り組みを考えた方が良いのではないか。

【委員】

〇〇委員の意見に賛同したい。美波町の持つ環境を武器に、美波町に定住する方や永住する方を増やしていけるような形ビジョンをしっかりと打ち出していくべきだと思う。

【床桜会長】

希望としては、防災と環境に関しては特に柱だと感じる。また目標毎でしっかり柱のようなものが出てくるといいと思う。まちとして今後どうしていくのかという点に関しては、新規の取り組みに関して、各課に再度出していただく必要があるのではないか。

【委員】

未来志向という点で計画内に例えば1ページまちの「夢のページ」を作ってみてもいいんじゃないかと思う。

【委員】

国は「転職なき移住」など打ち出しているが、例えば美波町では「上京無く就学」といった標語の打ち出しや、フリースクールをさらに推進するなどもう少し内容を検討し、計画書の前段と後半部分の辻褄が合うような形にしていくべきだと思う。

その為には、例えば都会との年収差は物価差で埋められる等の斬新な打ち出しや都会と比べた心の豊かさに言及するなど、もう一度各課内で話し合ってもらいたい。

⇒床桜会長)

あくまでも個人としての意見だが、柱6つに対して、1つ1つの柱が欲しいかなと感じる。

【委員】

基本目標は良いと思う。良いまちを作るには、行政と市民の信頼関係が大事と思うので正しい情報を住民に伝えるようにしてほしい。今回の総合計画にしても実際やることや取り組むことをしっかり住民に分かるよう明記してほしいと感じる。

【委員】

基本計画内にe-スポーツに関する記載があるがいつからスタートするのか。

→事務局)

いつからというのは現状では決まっておらず、出来る環境をこれから整えていくという状況です。

【床桜会長】

事務局及び各課には、今やっていることと新しく取り組むことをしっかり精査し明記してもらえることを期待したい。また体系図の項目等は再度検討してください。

【委員】

世間が変わるスピードは速い。危機感を持ちスピード感を持って計画策定をお願いしたい。

【その他】

今後の進行につきましては、本会議の内容を踏まえたうえで、再度庁内で精査しパブリックコメント前にもう一度会議を開いたうえで進行していくこととなりました。